

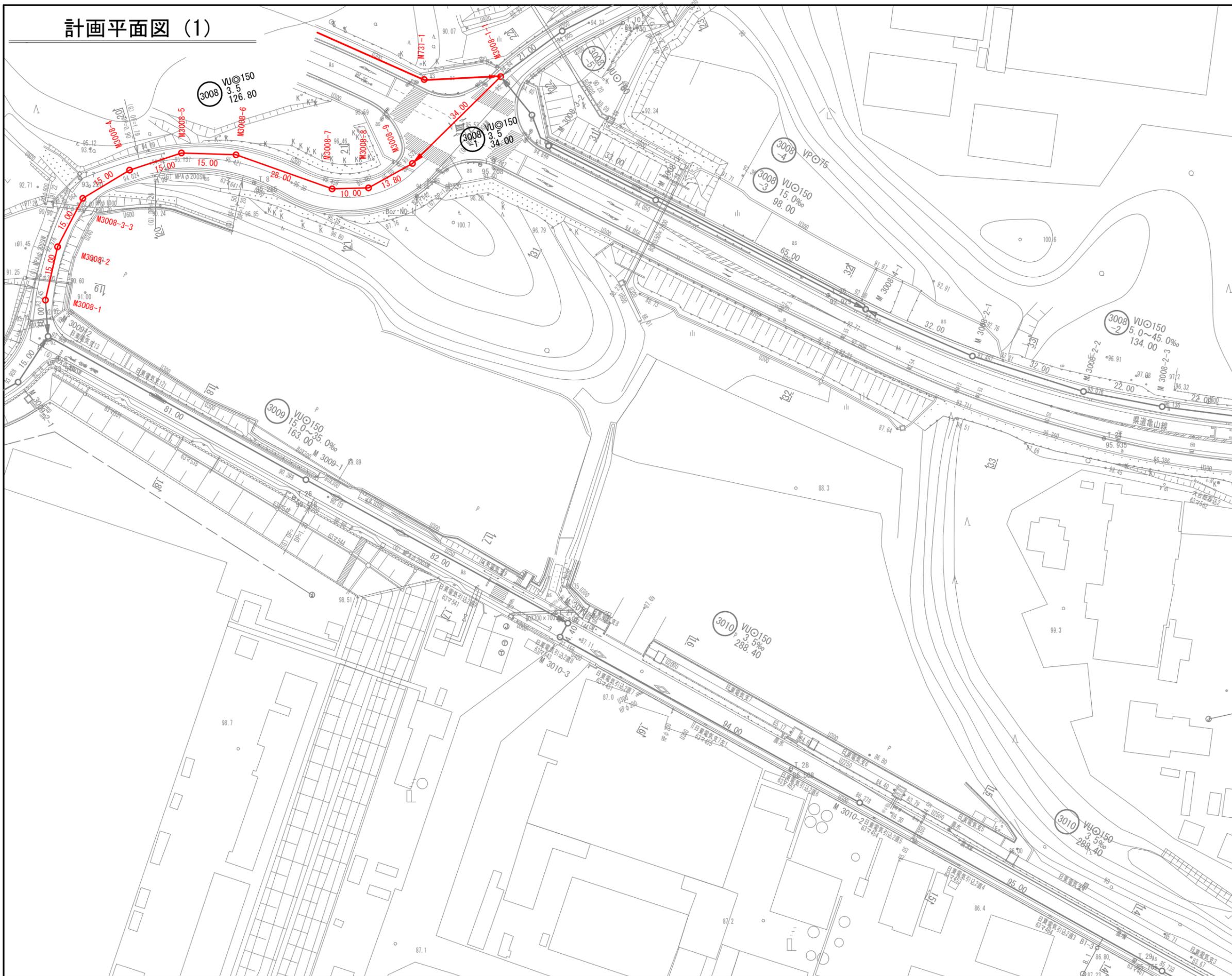
# 位置図

S=1:10,000



工事名	布気処理分区下水管渠布設工事（その1）
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	龜山市 布気町 地内
名称	位置図
縮尺	S=1:10,000
図面番号	1

# 計画平面図 (1)

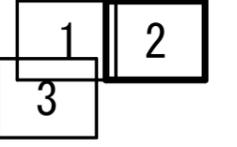
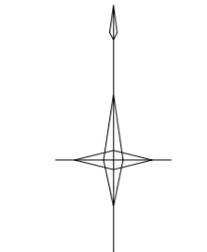
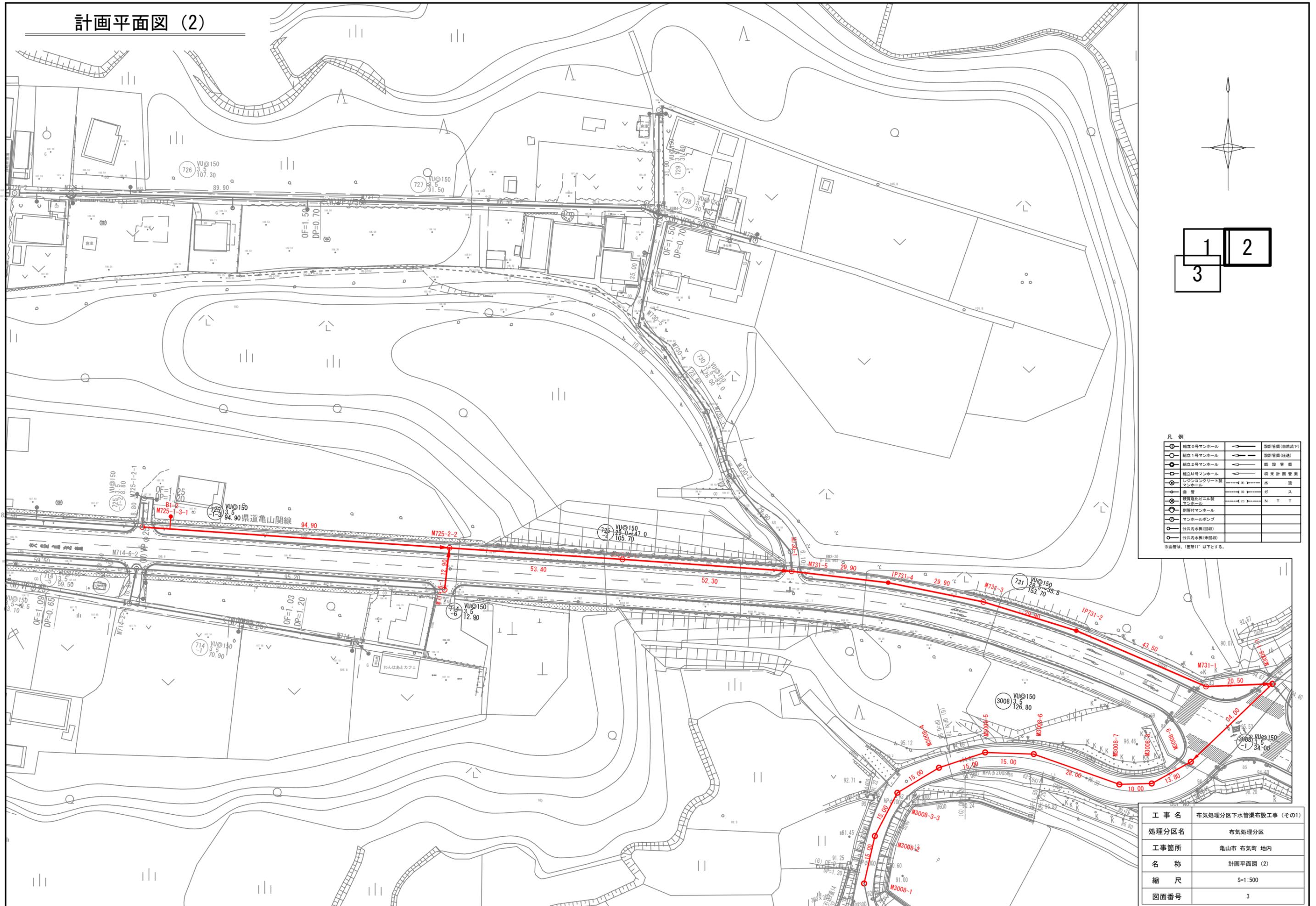


	3	6			
1	4	7	10	13	16
2	5	8	11	14	17
		9	12	15	18
					19

凡 例	
←	計画流入管
→	将来流入管
—	既設管
○	1号組立マンホール
⊙	2号組立マンホール
⊕	1号組立レジンマンホール
⊗	2号組立レジンマンホール
⊘	3号組立レジンマンホール
⊙	4号組立レジンマンホール
⊗	塩ビマンホール
⊕	マンホールソフ
○	副官付マンホール
○	公共汚水枡
Ⓐ	空気弁工

工 事 名	布気処理分区下水道渠布設工事(その1)
処理区分名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名 称	計画平面図 (1)
縮 尺	1:500
図面番号	2

# 計画平面図 (2)



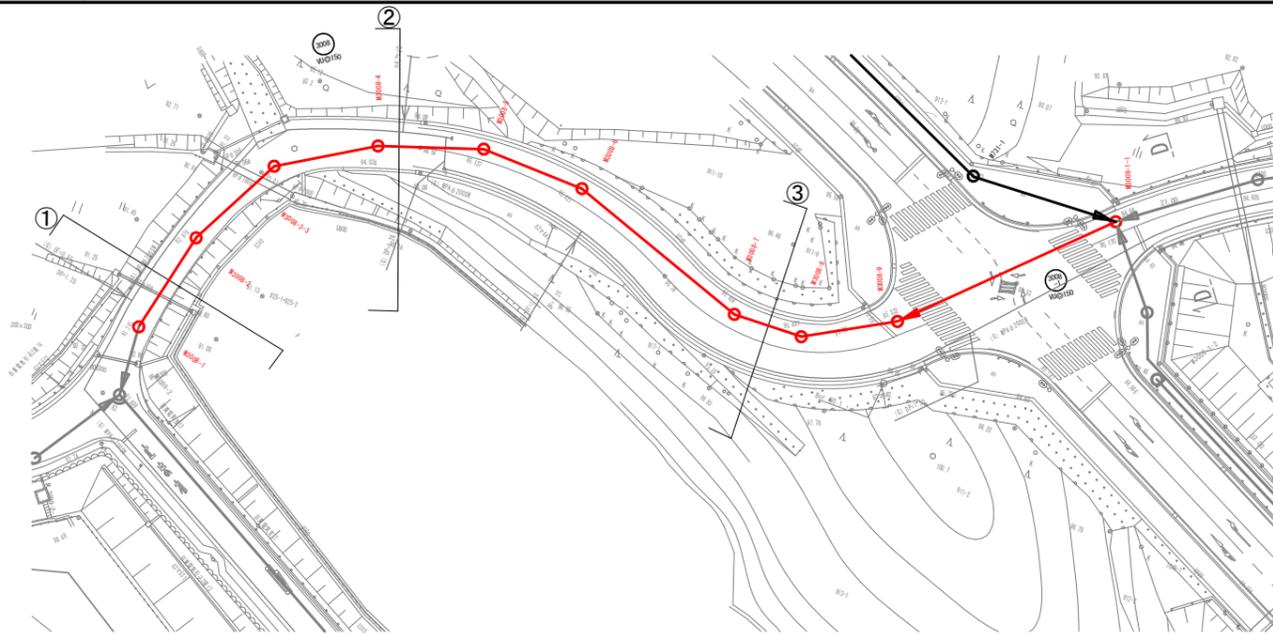
凡例

○	組立0号マンホール	←	設計管渠(自然流下)
○	組立1号マンホール	←	設計管渠(圧送)
○	組立2号マンホール	←	既設管渠
○	組立4号マンホール	←	将来計画管渠
○	レジンコンクリート製マンホール	←	水
○	鋼管	←	ガス
○	埋設電化セパレートマンホール	←	N T T
○	副管付マンホール	←	
○	マンホールポンプ	←	
○	公共汚水網(既設)	←	
○	公共汚水網(未既設)	←	

※曲管は、1箇所11°以下とする。

工事名	布気処理分区下水管渠布設工事(その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	計画平面図(2)
縮尺	S=1:500
図面番号	3

平面図  
S=1:500



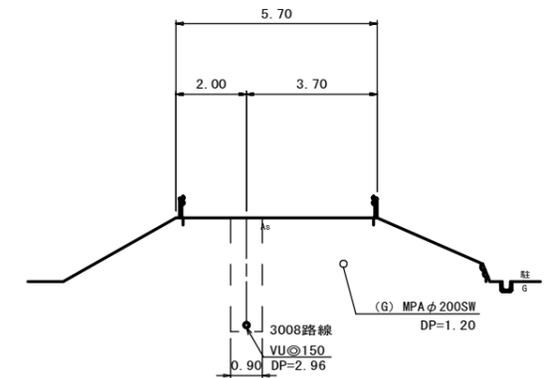
位置図 S-Free



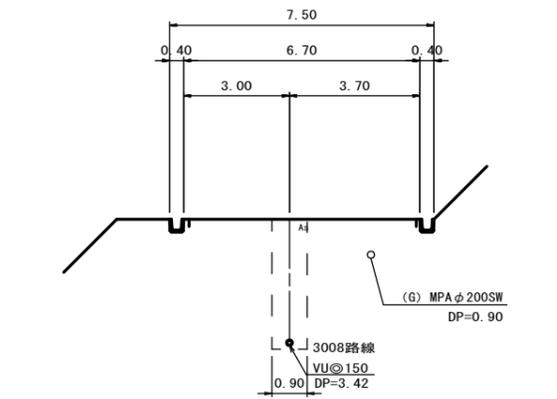
横断面

S=1:100

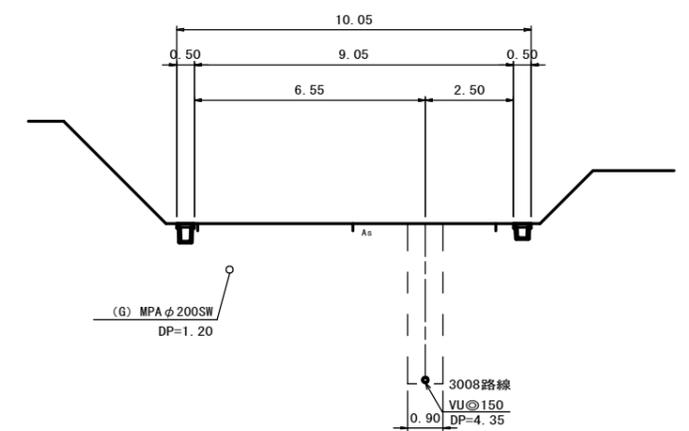
①. M3008-1+7.5



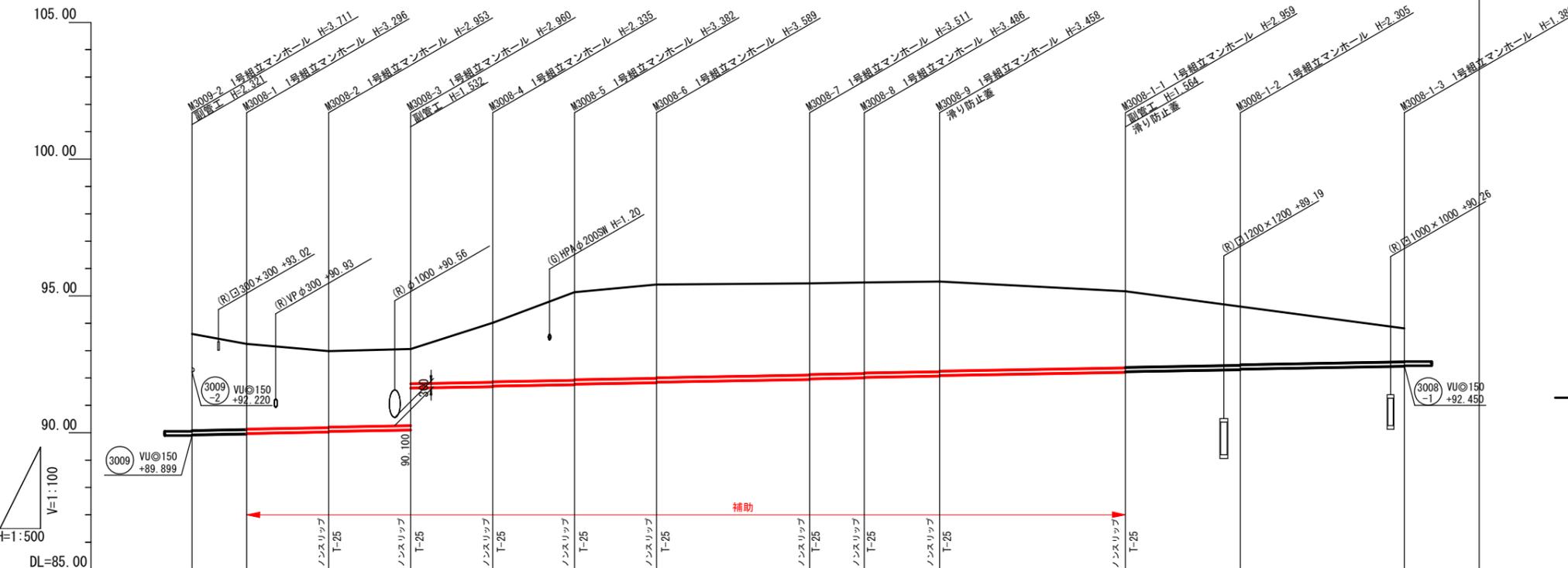
②. M3008-4+3.5



③. M3008-7+5.0



縦断面



管記号	3008													3008-1	
管径 (mm)	VUφ150													VUφ150	
勾配 (%)	3.5%													3.5%	
人孔間距離	10.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	28.00	10.00	13.80	34.00	21.00	30.00			
土被 (m)	3.53	3.14	2.90	2.80	2.90	2.18	3.22	3.35	3.33	3.33	3.30	2.80	2.15	1.22	
掘削深 (m)	3.797	3.402	3.059	3.066	3.066	2.441	3.488	3.617	3.597	3.592	3.065	2.411	1.486	1.20	
管底深 (m)	3.691	3.296	2.953	2.960	2.960	2.335	3.382	3.511	3.491	3.466	2.959	2.305	1.380	1.20	
管底高 (m)	89.899	89.954	90.027	90.100	90.100	91.685	91.758	91.949	91.969	92.004	92.211	92.305	92.430	92.450	
地盤高 (m)	93.61	93.25	92.98	93.06	93.06	94.02	95.14	95.46	95.49	95.53	95.17	94.61	93.81	93.81	
追加距離 (m)	451.40	461.40	476.40	491.40	491.40	506.40	521.40	536.40	551.40	566.40	581.40	596.40	611.40	626.40	
測点	-3009-2	-3008-1	-3008-2	-3008-3	-3008-4	-3008-5	-3008-6	-3008-7	-3008-8	-3008-9	-3008-1-1	-3008-1-2	-3008-1-3	-3008-1-3	

凡例

- 計画流入管
- 将来流入管
- 既設管
- 1号組立マンホール
- 2号組立マンホール
- 1号組立レシマンホール
- 2号組立レシマンホール
- 3号組立レシマンホール
- 4号組立レシマンホール
- 塩ビマンホール
- マンホールソフ
- 副官付マンホール
- 公共汚水柵
- 空気弁工

管番号表

3008	3008-1		
------	--------	--	--

工事名 布気処理分区下水管渠布設工事(その1)

処理区分名 布気処理分区

工事箇所 亀山市 布気町 地内

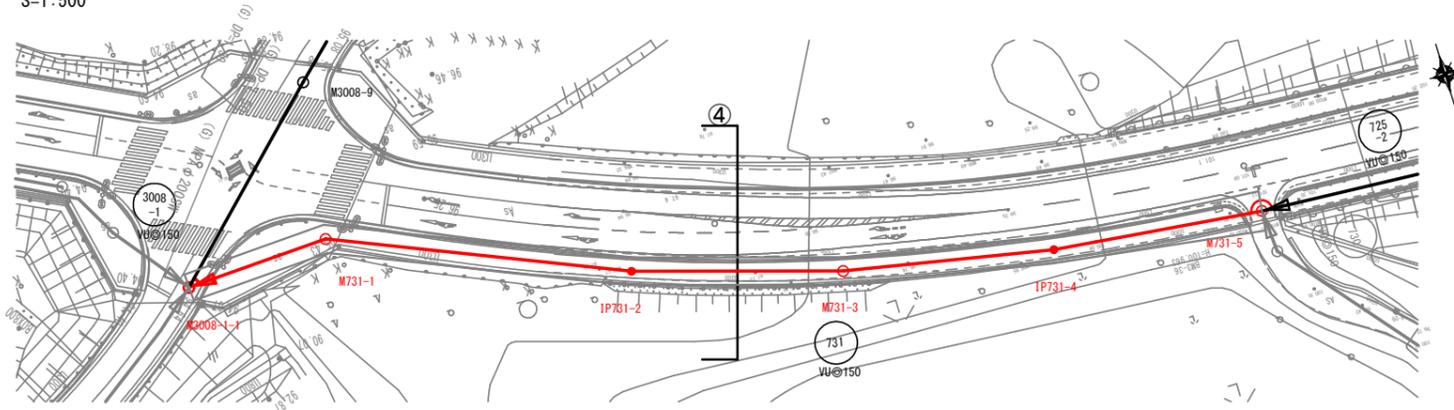
名称 平面図・縦断面図・横断面図・位置図 (1)

縮尺 図示

図面番号 4

# 平面図

S=1:500



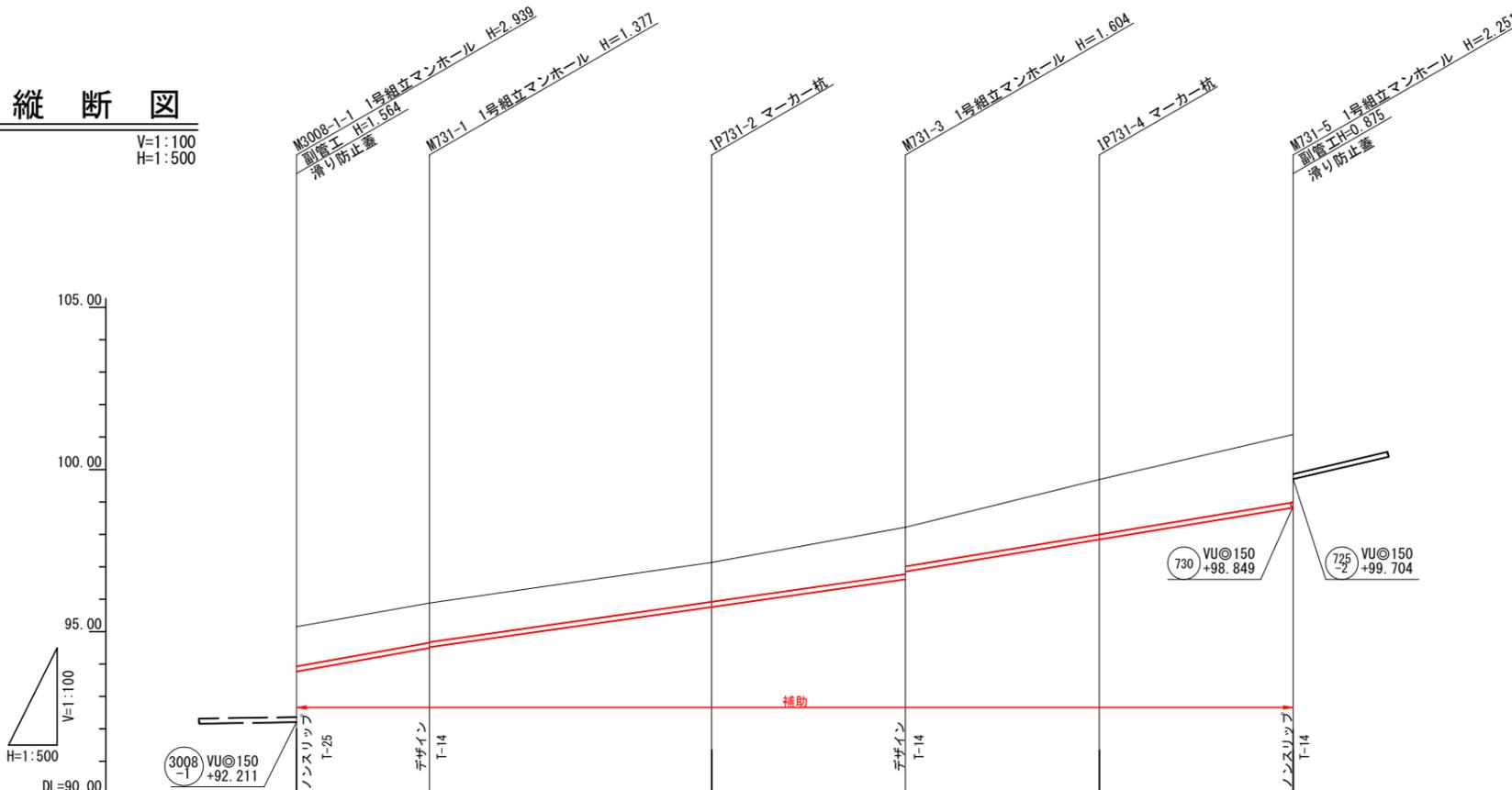
# 位置図

S=Free



# 縦断図

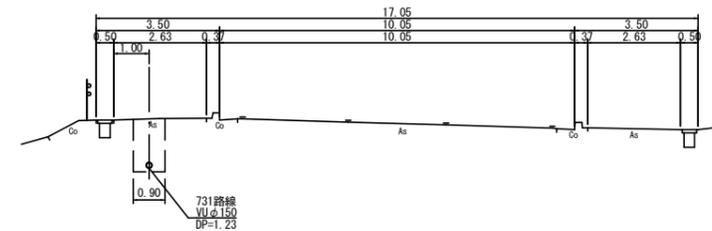
V=1:100  
H=1:500



# 横断図

S=1:100

④, IP731-2+15.0



管記号	731					
管径	VU@150					
勾配(‰)	35.5‰	28.5‰		33.0‰		
延長	20.50	43.50	29.90	29.90	29.90	
土被	1.22	1.22	1.21	1.45	1.69	2.09
掘削深	1.481	1.483	1.473	1.710	1.954	2.357
管底深	1.375	1.377	1.367	1.604	1.848	2.251
管底高	95.15	94.503	95.763	96.616	97.842	98.829
地盤高	95.88	94.523	97.13	96.855	99.69	101.08
追加距離	0.00	20.50	64.00	93.90	123.80	153.70
点間距離	0.00	20.50	43.50	29.90	29.90	29.90
人孔番号	M3008-1-1	M731-1	M731-2	M731-3	M731-4	M731-5

※取付管検討の本管管底高は必要管底高とする。

凡例

①	組立0号マンホール	←	設計管渠(自然流下)
②	組立1号マンホール	←	設計管渠(圧送)
③	組立2号マンホール	←	既設管渠
④	組立A1号マンホール	←	将来計画管渠
⑤	レジンコンクリート製マンホール	---	水道
⑥	曲管	←	ガス
⑦	硬質塩化ビニル製マンホール	---	N T T
⑧	副管付マンホール		
⑨	マンホールポンプ		
⑩	公共汚水樹(回収)		
⑪	公共汚水樹(未回収)		

※曲管は、1箇所11°以下とする。

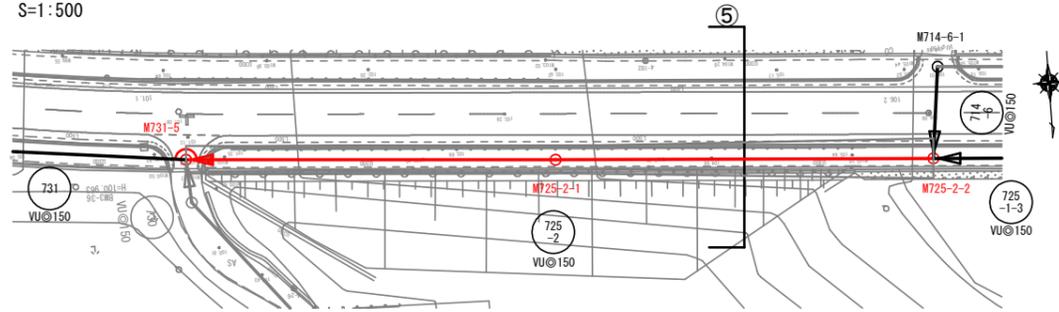
管記号表

731			
-----	--	--	--

工事名	布気処理分区下水管渠布設工事(その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	平面図・縦断面図・横断面図・位置図(2)
縮尺	図示
図面番号	5

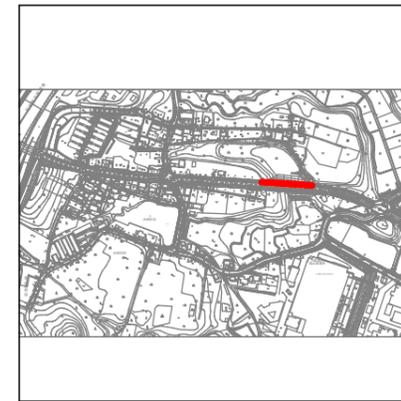
# 平面図

S=1:500



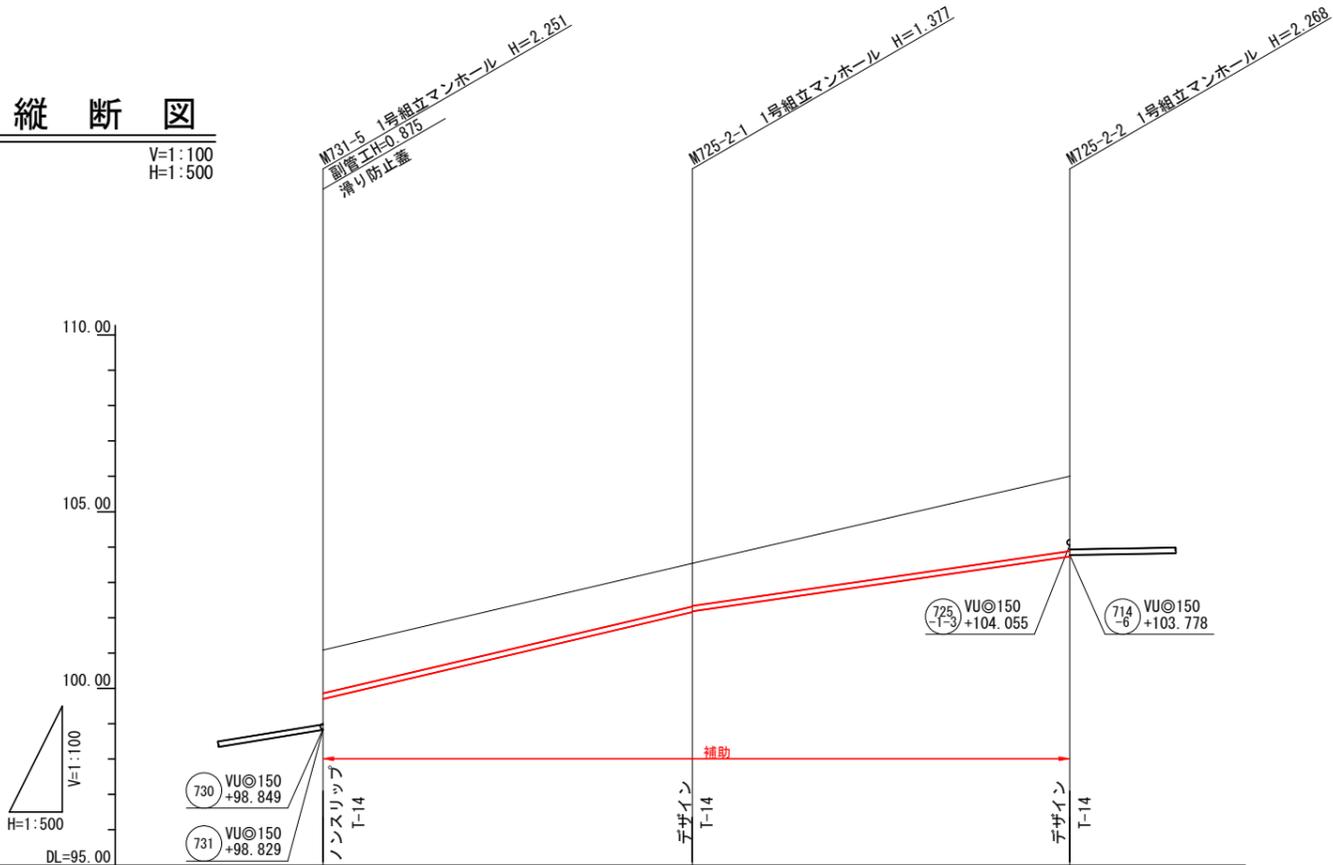
# 位置図

S=Free



# 縦断図

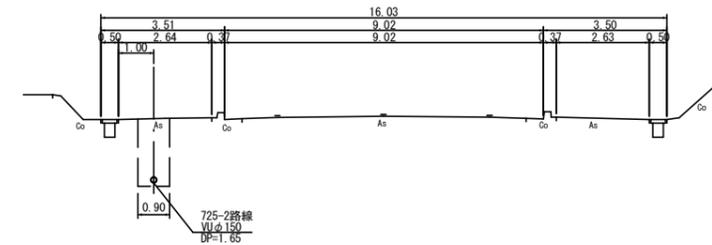
V=1:100  
H=1:500



# 横断図

S=1:100

⑤. M725-2-1+26.7



※取付管検計の本管管底高は必要管底高とする。

凡例		
①	組立0号マンホール	設計管渠(自然流下)
②	組立1号マンホール	設計管渠(圧送)
③	組立2号マンホール	既設管渠
④	組立A1号マンホール	将来計画管渠
⑤	レジンコンクリート製マンホール	水
⑥	曲管	ガ
⑦	硬質塩化ビニル製マンホール	N T T
⑧	副管付マンホール	
⑨	マンホールポンプ	
⑩	公共汚水樹(回収)	
⑪	公共汚水樹(未回収)	

※曲管は、1箇所11°以下とする。

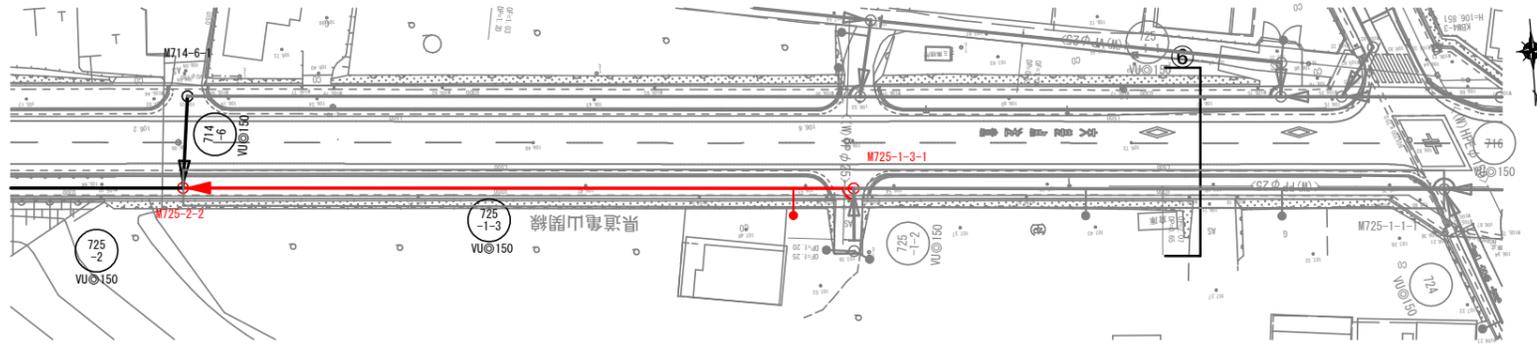
管記号表			
⑦25			
-2			

管記号		⑦25	
管径		VU@150	
勾配(%)		47.0‰	29.0‰
延長		52.30	53.40
土被		1.22	1.22
掘削深		1.482	1.483
管底深		1.376	1.377
管底高		99.704	102.183
地盤高		101.08	103.54
追加距離		0.00	52.30
点間距離		0.00	52.30
人孔番号		M731-5	M725-2-1

工事名	布気処理区分区下水管渠布設工事(その1)
処理区分区名	布気処理区分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	平面図・縦断面図・横断面図・位置図(3)
縮尺	図示
図面番号	6

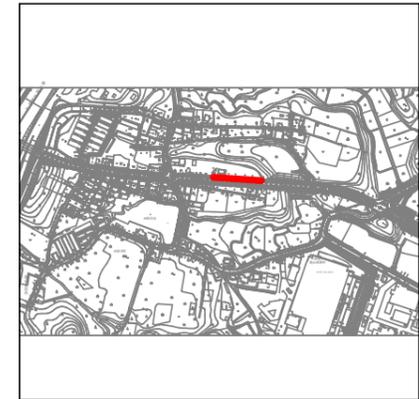
# 平面図

S=1:500



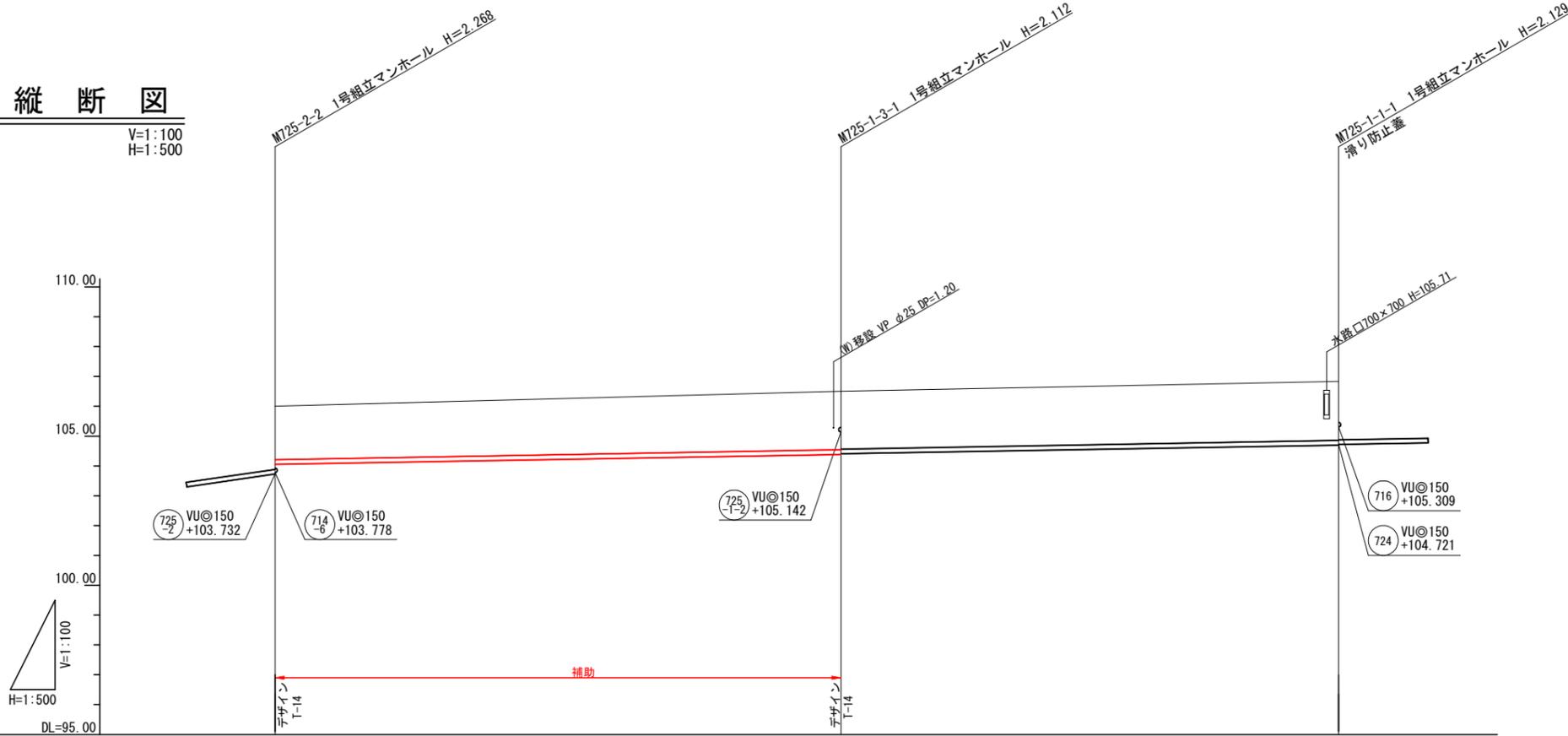
# 位置図

S=Free



# 縦断図

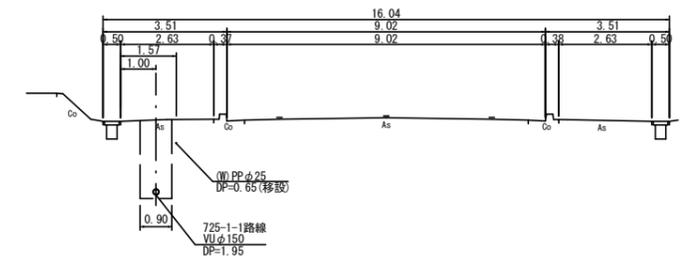
V=1:100  
H=1:500



# 横断図

S=1:100

⑥, M725-1-3-1+41.8



## 凡例

①	組立0号マンホール	←	設計管渠(自然流下)
②	組立1号マンホール	←	設計管渠(圧送)
③	組立2号マンホール	←	既設管渠
④	組立A1号マンホール	←	将来計画管渠
⑤	レジンコンクリート製マンホール	---	水
⑥	曲管	--->	ガス
⑦	硬質塩化ビニル製マンホール	---	N T T
⑧	副管付マンホール		
⑨	マンホールポンプ		
⑩	公共汚水樹(回収)		
⑪	公共汚水樹(未回収)		

※曲管は、1箇所11°以下とする。

## 管記号表

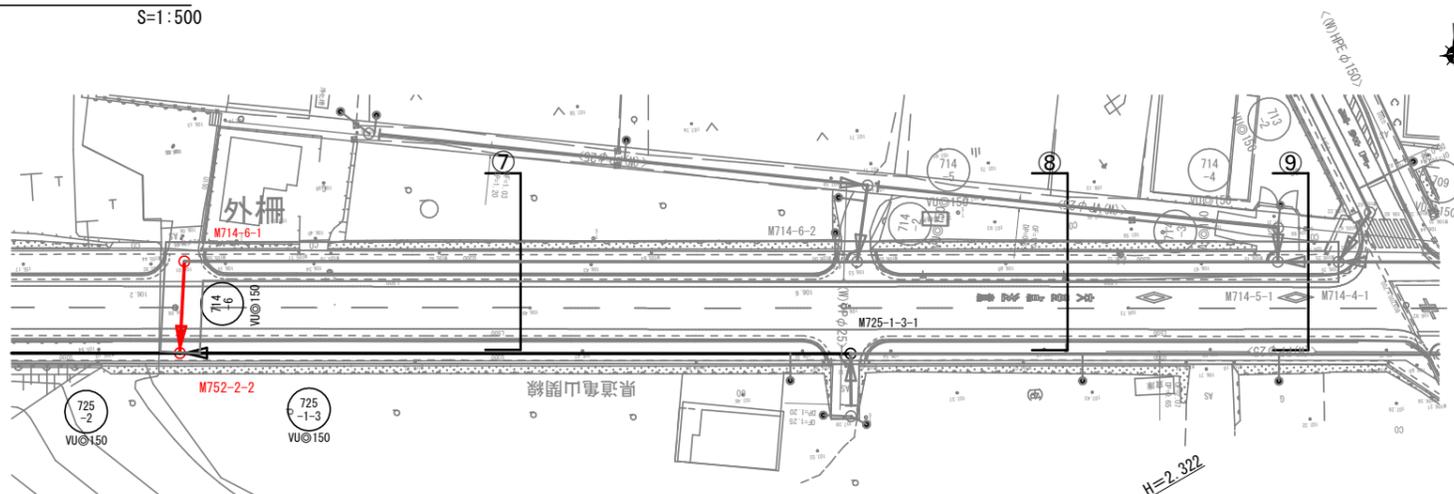
725-1-2	725-1-3		
---------	---------	--	--

管記号	管径	勾配(%)	延長
	725-1-2		94.90
	725-1-3		83.50
土被			
掘削深			
管底深			
管底高			
地盤高			
通加距離			
点間距離			
人孔番号			

工事名	布気処理区分下水管渠布設工事(その1)
処理区分名	布気処理区分
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	平面図・縦断面図・横断面図・位置図(その4)
縮尺	図示
図面番号	7

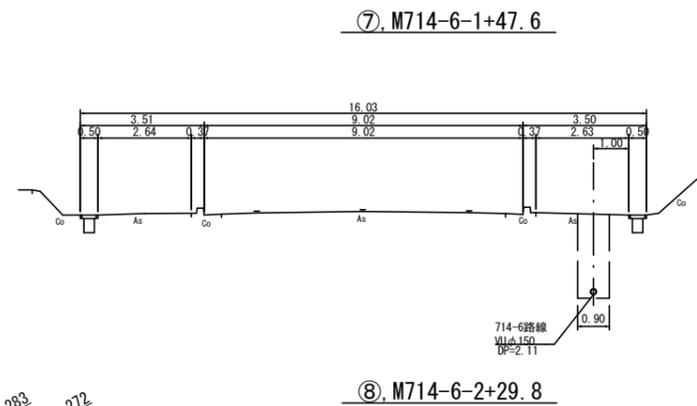
平面図

S=1:500



横断図

S=1:100



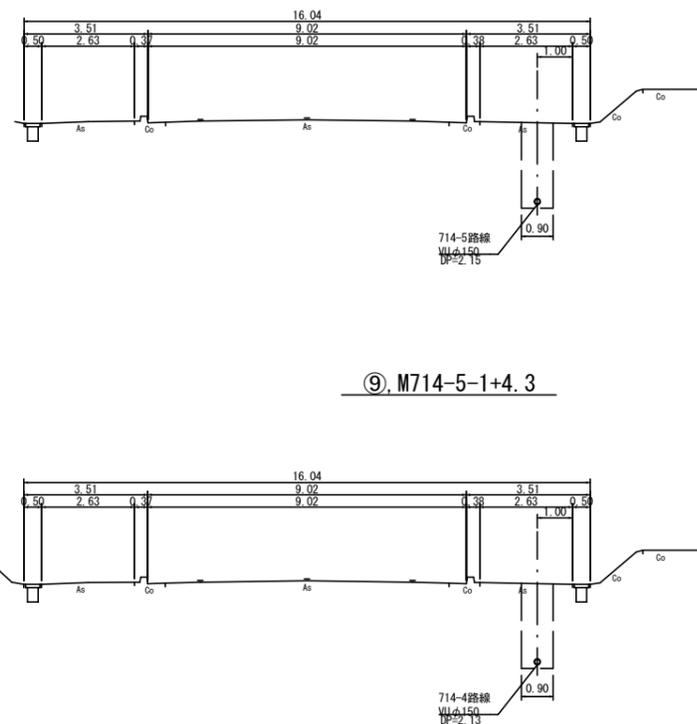
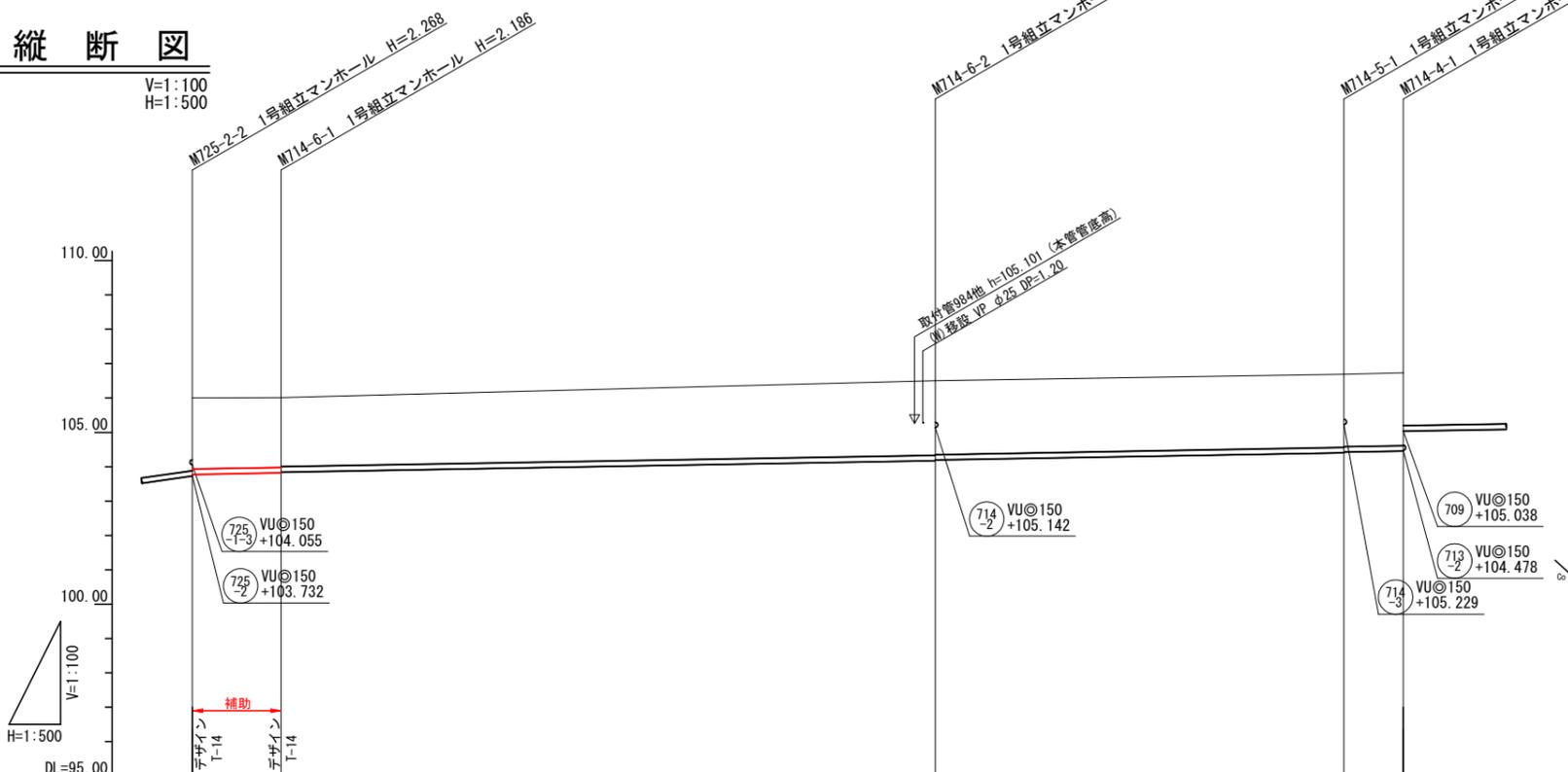
位置図

S=Free



縦断図

V=1:100  
H=1:500



※取付管検計の本管管底高は必要管底高とする。

凡例

①	組立0号マンホール	←	設計管渠(自然流下)
②	組立1号マンホール	←	設計管渠(圧送)
③	組立2号マンホール	←	既設管渠
④	組立A1号マンホール	←	将来計画管渠
⑤	レジンコンクリート製マンホール	←	水道
⑥	曲管	←	ガス
⑦	硬質塩化ビニル製マンホール	←	N T T
⑧	副管付マンホール		
⑨	マンホールポンプ		
⑩	公共汚水樹(回収)		
⑪	公共汚水樹(未回収)		

※曲管は、1箇所11°以下とする。

管記号表

714-4	714-5	714-6
-------	-------	-------

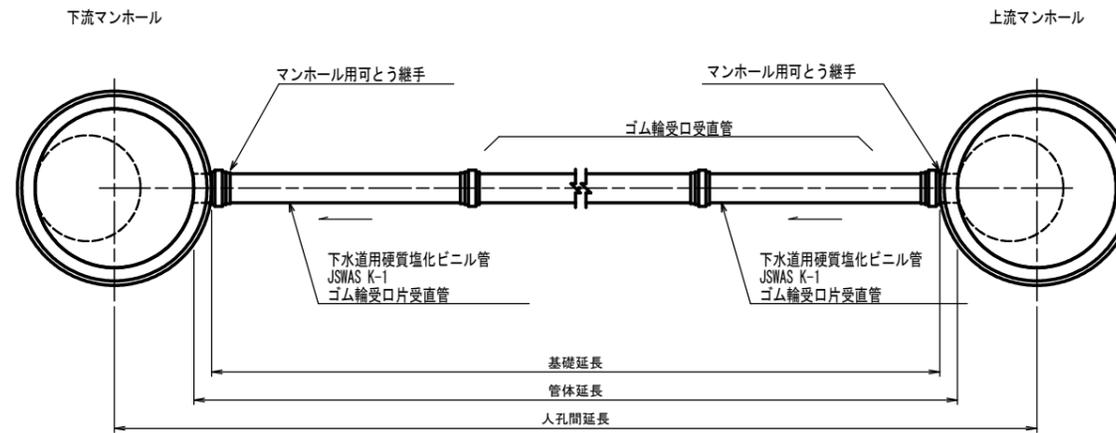
管記号	714-6	714-5	714-4
管径	VU@150		
勾配(‰)	3.5‰		
延長	12.90	95.20	59.50
土被	2.06	2.03	2.13
掘削深	2.328	2.292	2.389
管底深	2.222	2.186	2.283
管底高	103.778	103.824	104.407
地盤高	106.00	106.01	106.06
通加距離	0.00	12.90	167.60
点間距離	0.00	12.90	8.60
人孔番号	M725-2-2	M714-6-1	M714-4-1

工事名	布気処理分区下水管渠布設工事(その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	平面図・縦断面図・横断面図・位置図(5)
縮尺	図示
図面番号	8

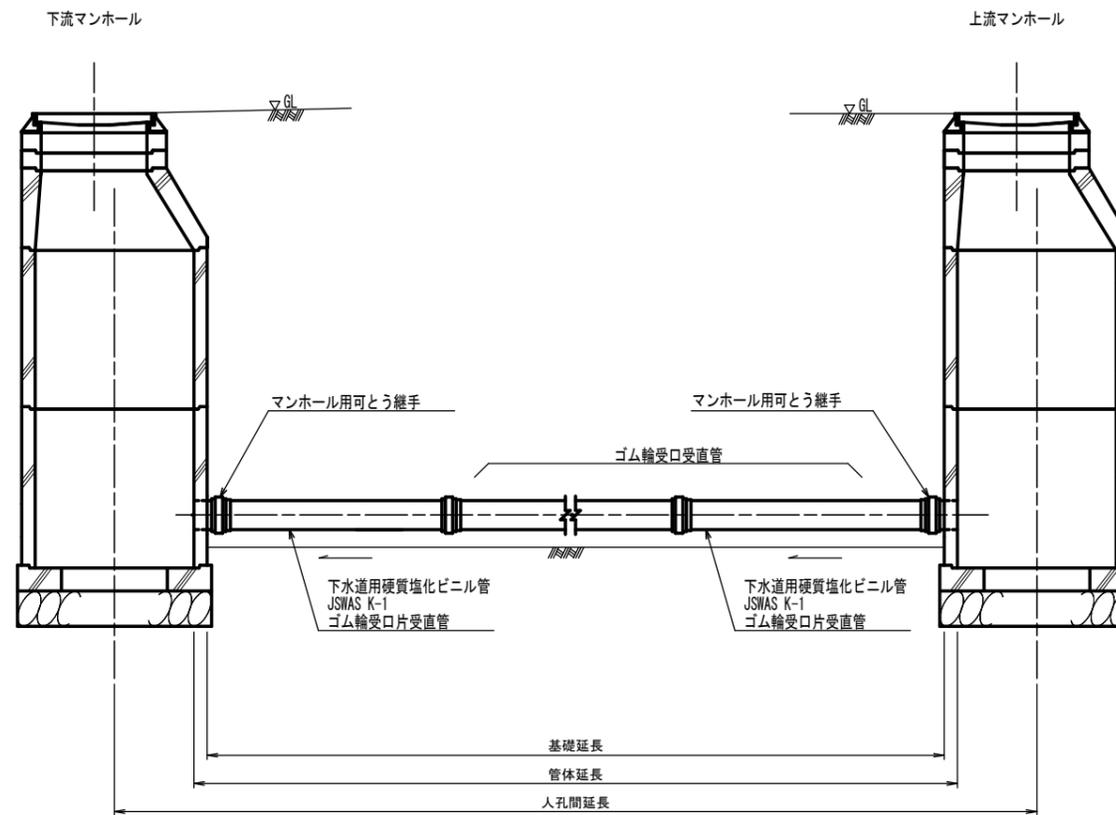
# 本管布設工標準図

S = 1 : 20

## 平面図



## 断面図



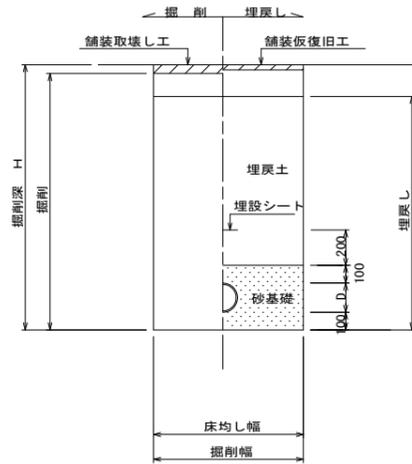
工事名	布気処理分区下水道渠布設工事（その1）
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	本管布設工標準図
縮尺	A1:S=1:20 A3:S=1:40
図面番号	9

# 土工標準図

S=1:20

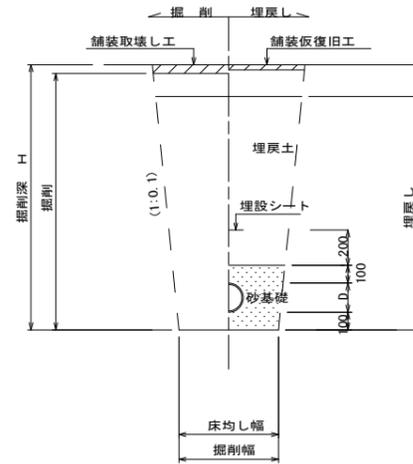
矢板土留  
(VU  $\phi$  d)

掘削深 H>1.5m



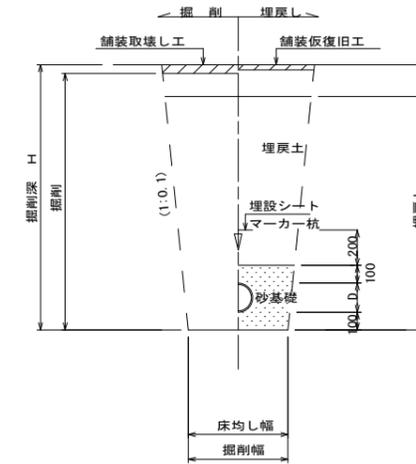
素堀  
(VU  $\phi$  d)

掘削深 H $\leq$ 1.5m



素堀 (曲管使用時)  
(VU  $\phi$  d)

掘削深 H $\leq$ 1.5m

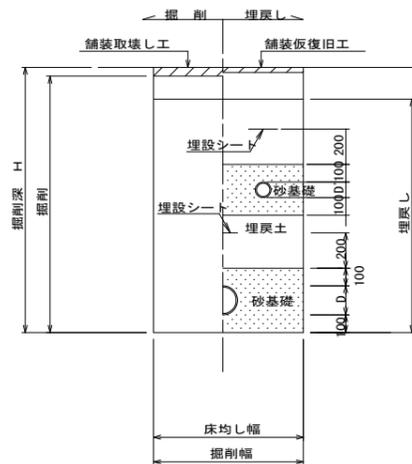


- ※ 砂基礎についてはリサイクル認定製品とする
- ※ D=外径  
d=呼び径
- ※ 県道車道部分の路床部分埋戻土についてはRC-40

## 自然流下管+圧送管

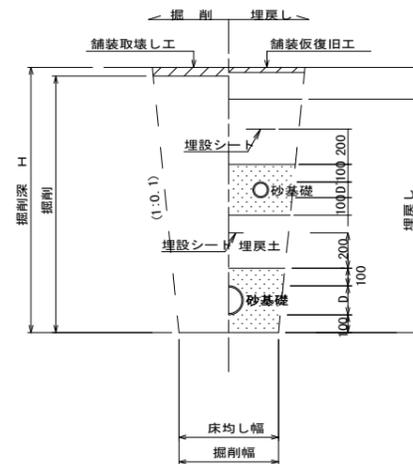
矢板土留  
(VU  $\phi$  d VP  $\phi$  d')

掘削深 H>1.5m



素堀  
(VU  $\phi$  d VP  $\phi$  d')

掘削深 H $\leq$ 1.5m



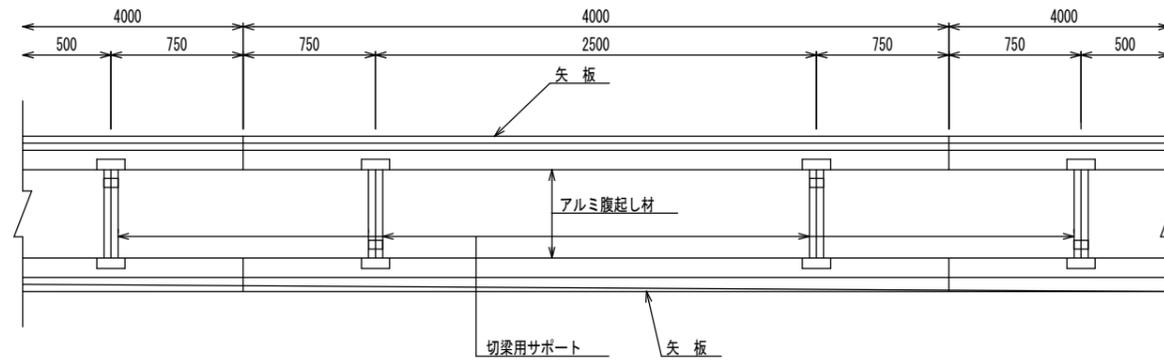
- ※ 砂基礎についてはリサイクル認定製品とする
- ※ D D' = 外径  
d d' = 呼び径
- ※ 県道車道部分の路床部分埋戻土についてはRC-40

工事名	布気処理分区下水管渠布設工事 (その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	土工標準図
縮尺	A1:S=1:20 A3:S=1:40
図面番号	10

# 土留工標準図

S = 1 : 20

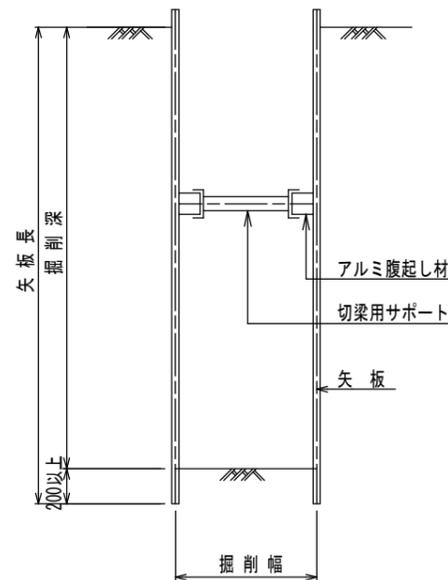
平面図



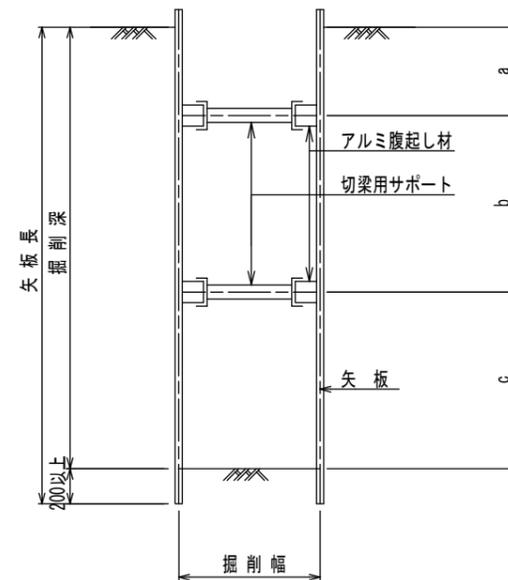
使用区分

土留工法	掘削深 H (m)	矢板長 L 1 (m)	矢板厚 t (mm)	支保工			摘要
				段数	腹起し厚 (cm)	切梁り末口 (cm)	
軽量鋼矢板	$<H \leq 1.30$	1.500	35	1	12	切梁用サポート	
	$1.30 < H \leq 1.80$	2.000	35	1	12	切梁用サポート	
	$1.80 < H \leq 2.00$	2.500	35	1	12	切梁用サポート	
	$2.00 < H \leq 2.30$	2.500	35	2	12	切梁用サポート	
	$2.30 < H \leq 2.80$	3.000	35	2	12	切梁用サポート	
	$2.80 < H \leq 3.30$	3.500	35	2	12	切梁用サポート	
	$3.30 < H \leq 3.50$	4.000	35	2	12	切梁用サポート	
$3.50 < H \leq 3.80$	4.000	35	3	12	切梁用サポート		

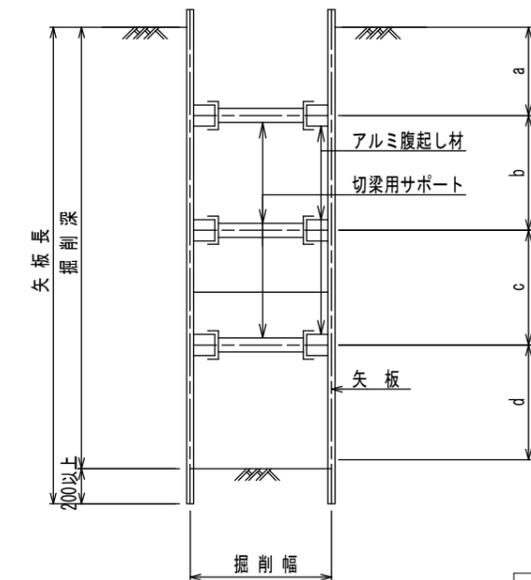
1 段 梁  
掘削深  $\leq 2.00\text{m}$



2 段 梁  
 $2.00\text{m} < \text{掘削深} \leq 3.50\text{m}$



3 段 梁  
 $3.50\text{m} < \text{掘削深} \leq 3.80\text{m}$



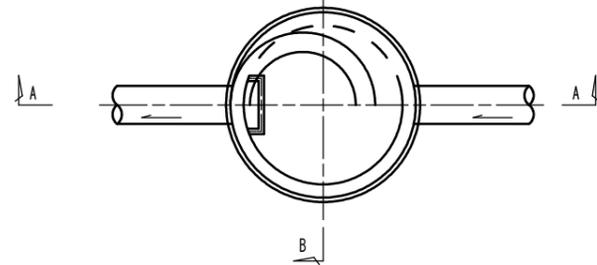
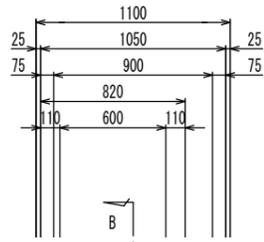
工事名	布気処理分区下水管渠布設工事 (その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	土留工標準図
縮尺	A1:S=1:20 A3:S=1:40
図面番号	11

# 1号組立マンホール標準図

JSWAS A-11

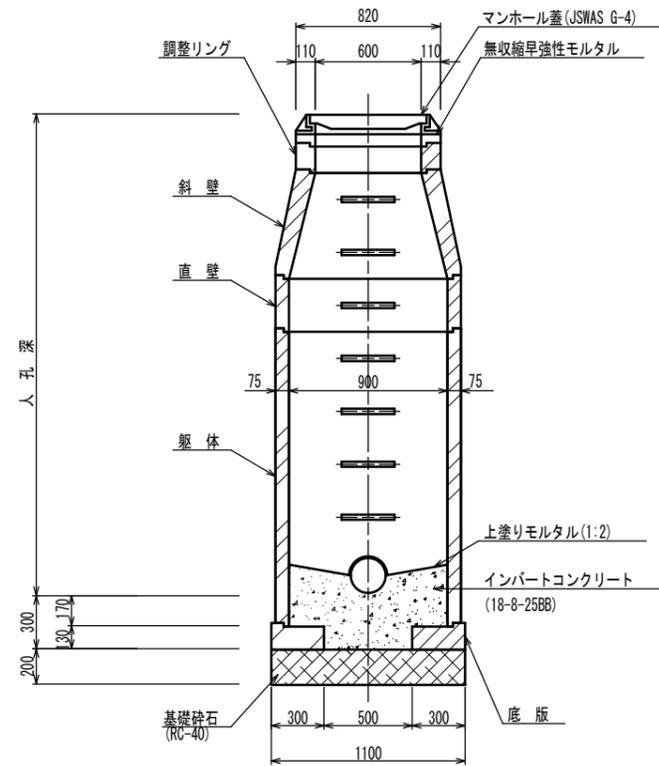
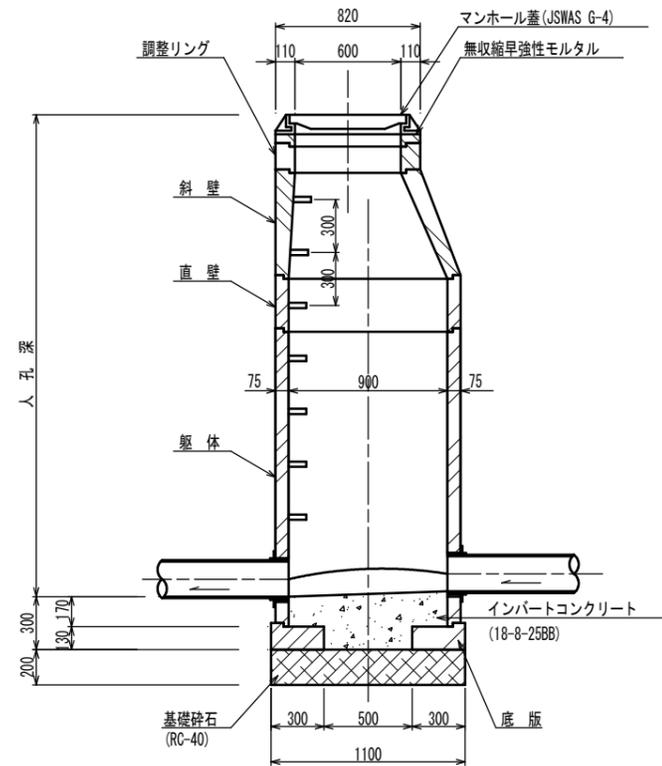
S=1:20

平面図

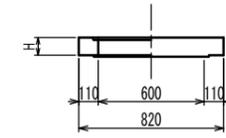


A-A 断面図

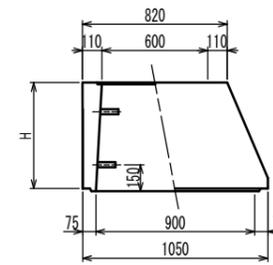
B-B 断面図



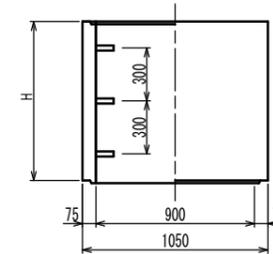
調整リング



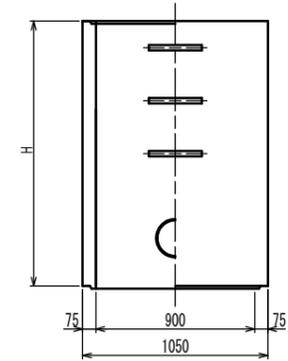
斜壁



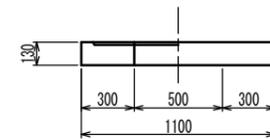
直壁



躯体



底板



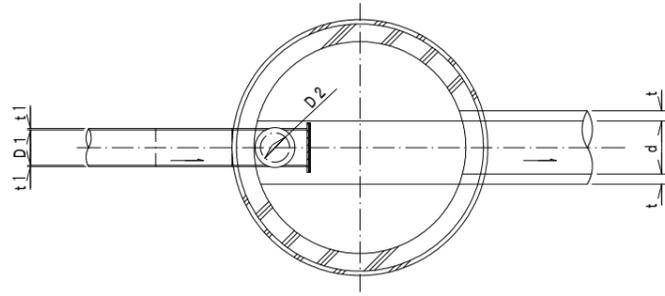
寸法表

種類	H (mm)					
調整リング	50	100	150			
斜壁	300	450	600			
直壁	300	600	900	1200	1500	1800
躯体	600	900	1200	1500	1800	

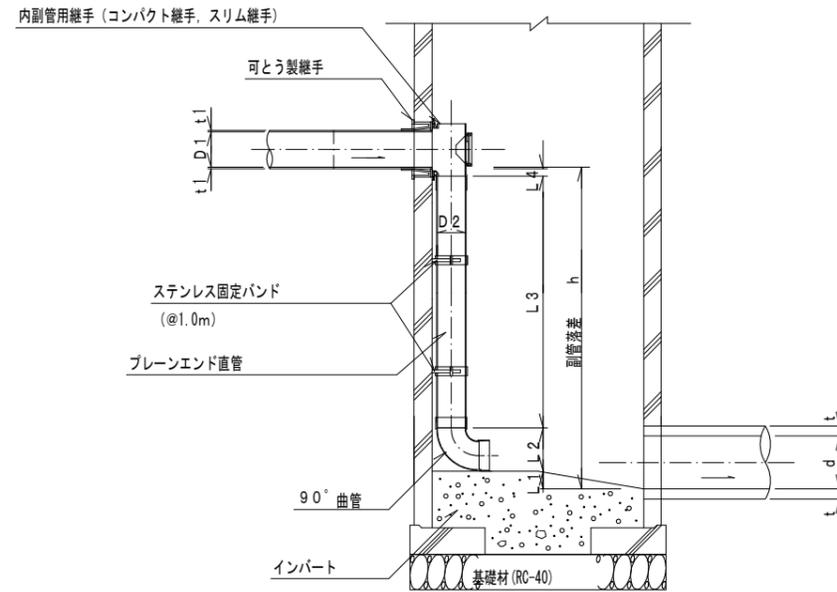
工事名	布気処理分区下水道渠布設工事 (その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	1号組立マンホール標準図
縮尺	A1:S=1:20 A3:S=1:40
図面番号	12

# 内副管構造図

平面図



断面図



流入本管径	内副管				
	D2	L1	L2	L3	L4
150	100	20	178	-	83
200	150	20	245	-	53

$$L3 = h - (L1 + L2 + L4 + t)$$

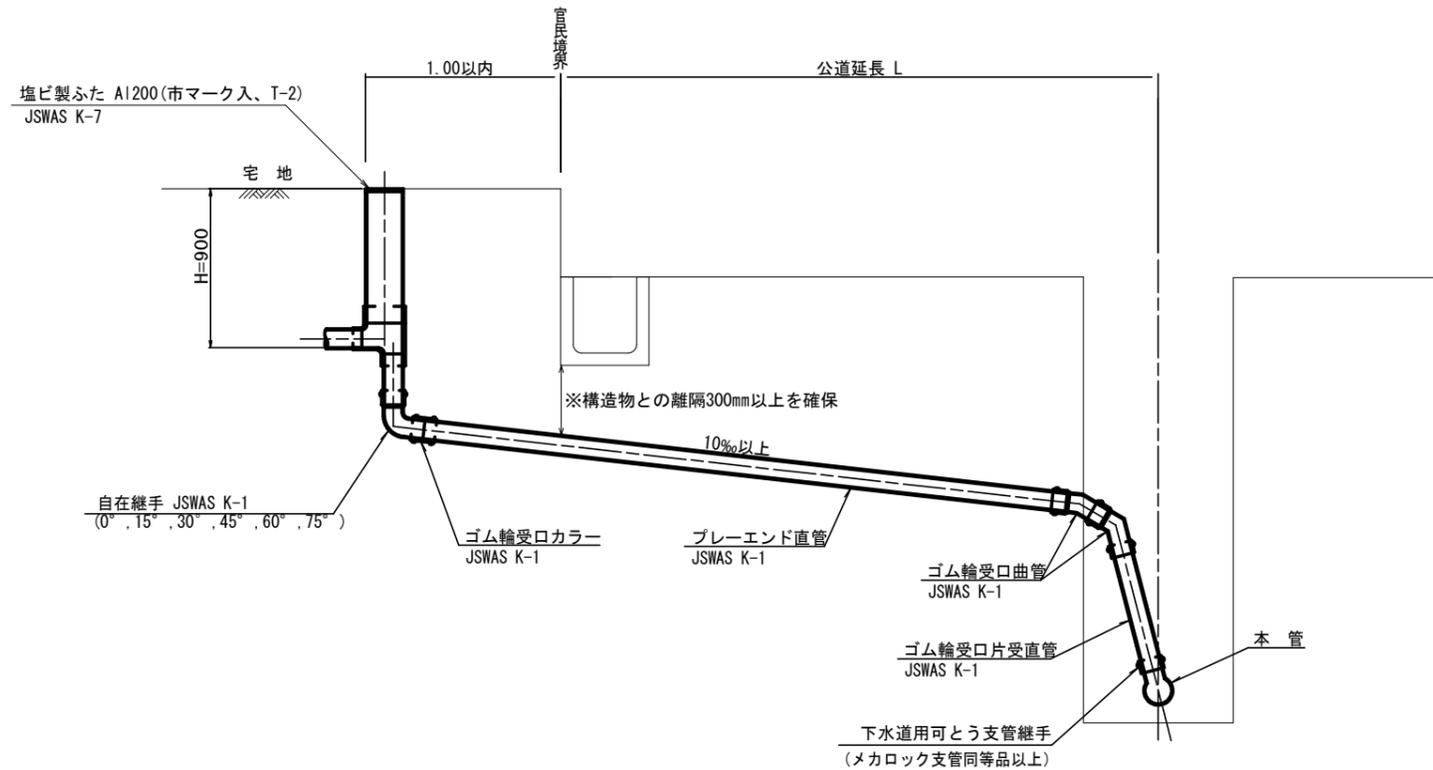
項目		タイプ									
種別		150-1	150-2	150-3	150-4	150-5	150-6	150-7	150-8	150-9	150-10
		$0.6 \leq h \leq 1.0$	$1.0 \leq h \leq 1.5$	$1.5 \leq h \leq 2.0$	$2.0 \leq h \leq 2.5$	$2.5 \leq h \leq 3.0$	$3.0 \leq h \leq 3.5$	$3.5 \leq h \leq 4.0$	$4.0 \leq h \leq 4.5$	$4.5 \leq h \leq 5.0$	$5.0 \leq h \leq 5.5$
取付管 (本)	内副管用継手	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	90° 曲管 φ100	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
	プレーンエンド直管 (L=4.0m/本) φ100	0.12	0.24	0.36	0.49	0.61	0.74	0.86	0.99	1.11	1.24
	ステンレス固定バンド	1	1	1	2	2	3	3	4	4	5

注) 1. 各タイプの計算上のhはタイプ範囲の平均値で計上

工事名	布気処理分区下水管渠布設工事 (その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	副管工標準図
縮尺	A1:S=1:20 A3:S=1:40
図面番号	13

# 取付管標準図 (Bタイプ)

S=1:20



種別	平均掘削深 (m)	平均公道延長 (m)	掘削		残処理			埋戻し		舗装復旧		管布設延長 (m)	ゴム輪受口カラー (個)	プレーエンド直管 (L=4.0m) (本)	自在継手 (個)	ゴム輪受口片受直管 (L=0.80m) (本)	支管 (本)
			舗装切断 (m)	機械又は人力 (m <sup>3</sup> )	残塊 As (m <sup>3</sup> )	残土 (m <sup>3</sup> )	砂基礎 (m <sup>3</sup> )	良質土 (m <sup>3</sup> )	仮舗装 (m <sup>2</sup> )	路盤工 (m <sup>2</sup> )							
B1-1	1.008	0.50	-	0.187	-	0.057	0.164	0.130	-	-	1.40	1	0.35	2	1	-	1
B1-2	1.013	1.50	1.10	0.817	0.017	0.346	0.336	0.471	0.414	0.414	2.40	1	0.60	2	1	-	1
B1-3	1.018	2.50	3.10	1.457	0.047	0.638	0.508	0.819	1.168	1.168	3.40	1	0.85	2	1	-	1
B1-4	1.023	3.50	5.10	2.103	0.077	0.929	0.681	1.174	1.924	1.924	4.40	2	1.10	2	1	-	1
B1-5	1.028	4.50	7.10	2.758	0.107	1.222	0.853	1.536	2.682	2.682	5.40	2	1.35	2	1	-	1
B1-6	1.033	5.50	9.10	3.418	0.138	1.512	1.025	1.906	3.443	3.443	6.40	2	1.60	2	1	-	1
B1-7	1.038	6.50	11.10	4.088	0.168	1.805	1.198	2.283	4.205	4.205	7.40	2	1.85	2	1	-	1
B1-8	1.043	7.50	13.10	4.764	0.199	2.097	1.370	2.667	4.969	4.969	8.40	3	2.10	2	1	-	1

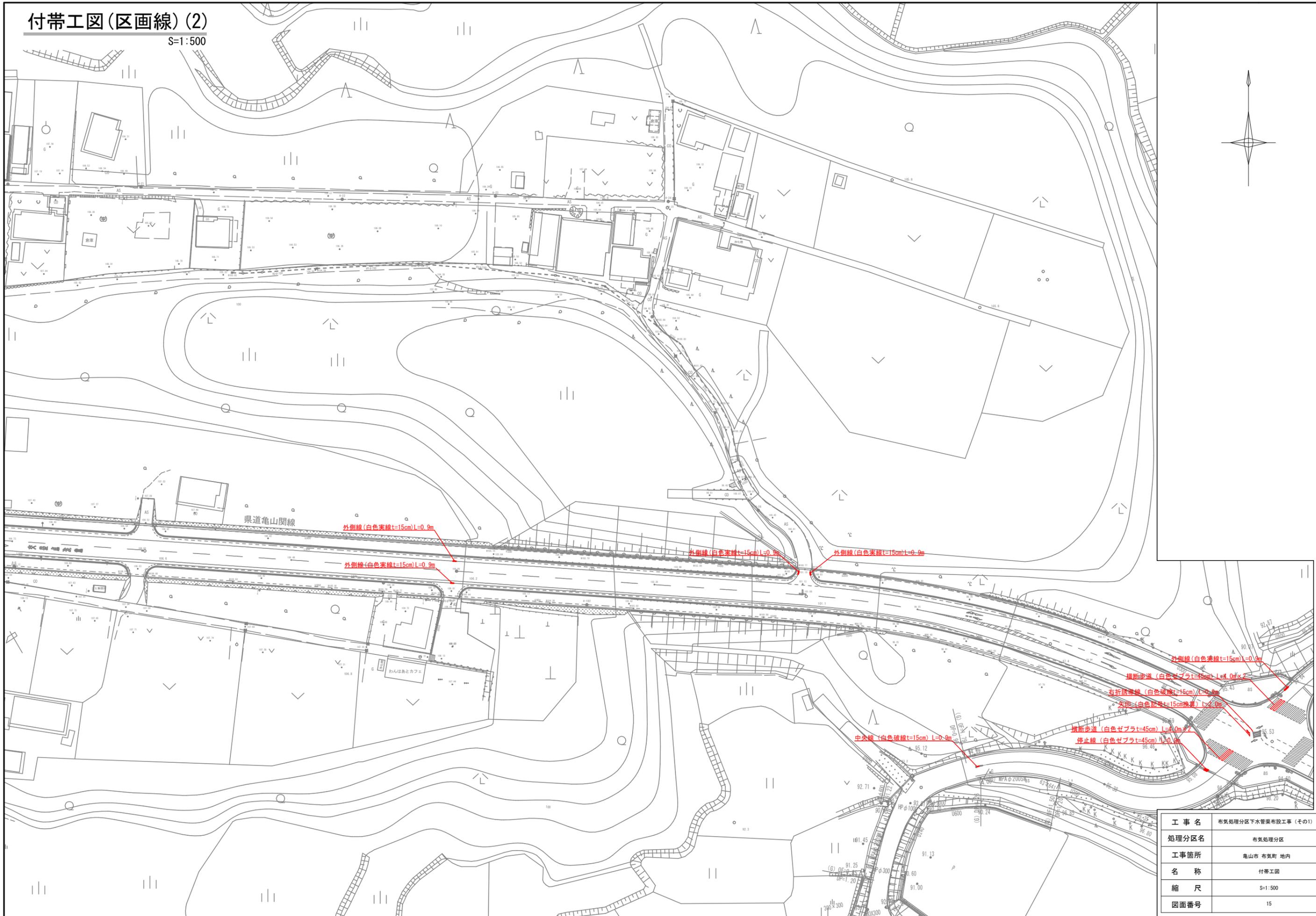
※ ゴム輪受口片受直管 L=0.80m

B2タイプの場合は 1本  
B3タイプの場合は 2本  
B4タイプの場合は 3本

工事名	布気処理分区下水管渠布設工事(その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	取付管標準図(Bタイプ)
縮尺	A1:S=1:20 A3:S=1:40
工事番号	14

# 付帯工図(区画線)(2)

S=1:500

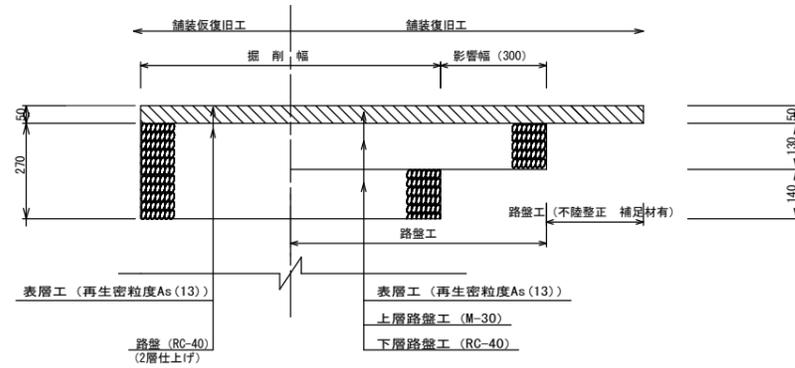


工事名	布気処理分区下水管渠布設工事(その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	付帯工図
縮尺	S=1:500
図面番号	15

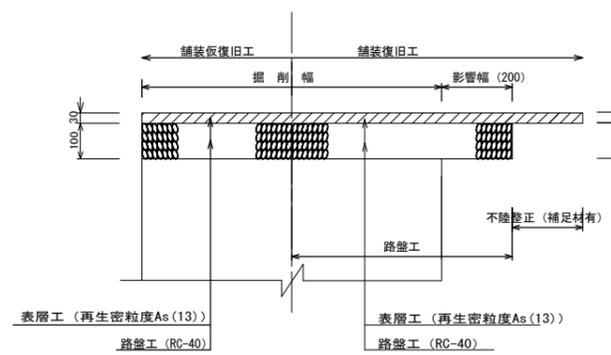
# 舗装復旧図

S = 1 : 10

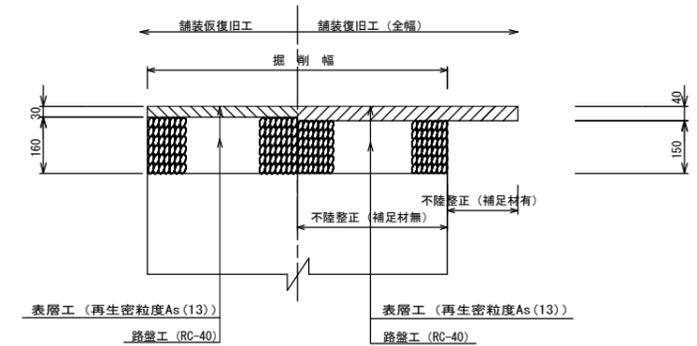
車道 (県道)  
(亀山関線) N-4 交通



歩道 (県道)



車道 (市道)



工事名	布気処理分区下水管渠布設工事 (その1)
処理分区名	布気処理分区
工事箇所	亀山市 布気町 地内
名称	舗装復旧図
縮尺	A1:S=1:10 A3:S=1:20
図面番号	16